

平成22年度 長岡市川口地域ふるさと創生基金事業の概要

1 事業名	里山再生事業	
2 事業の実施期間	着手	平成22年8月27日
	完了	平成23年2月21日
4 事業費	1,833,844円	

事業の内容	<p>【目的】</p> <p>中越大震災で被災した遊歩道や散策道などを復旧し、地域住民にとって心のよりどころである山道を再生する。</p> <p>また、事業の完了後は、遊歩道・散策道と地域内の観光施設を紹介したマップを作成する。</p> <p>【内容】</p> <p>第1回実行委員会（平成22年8月9日、会場：川口支所2階会議室） 参加者13名</p> <p>第2回実行委員会（平成22年8月25日会場：川口支所2階会議室） 参加者13名</p> <p>和南津絆の道整備（平成22年11月7日）参加者約10名 （ウッドチップ敷き延長約120m）</p> <p>東川口遊歩道整備（平成22年10月2日）参加者6名 "（平成22年11月13日）参加者約10名 （ウッドチップ敷き延長約40m、木製階段330段）</p> <p>田麦山遊歩道整備（平成22年10月23日）参加者2名 "（平成22年10月24日）参加者約30名 （木製階段50段、案内看板6箇所）</p> <p>木沢遊歩道整備（平成22年11月21日）参加者約30名 （ウッドチップ敷き延長約150m 木製階段20段）</p> <p>手作り村相川整備（平成22年9月25日）参加者5名 "（平成22年10月2日）参加者2名 "（平成22年10月3日）参加者5名 "（平成22年10月9日）参加者3名 （ウッドチップ敷き延長約200m 木製階段125段、案内看板7箇所）</p> <p>案内マップの作成（平成22年12月～2月）8,000部作成</p>
	事業の実施による効果

①作業風景



ウッドチップ敷き (和南津)



階段の設置 (東川口)



看板の設置 (田麦山)

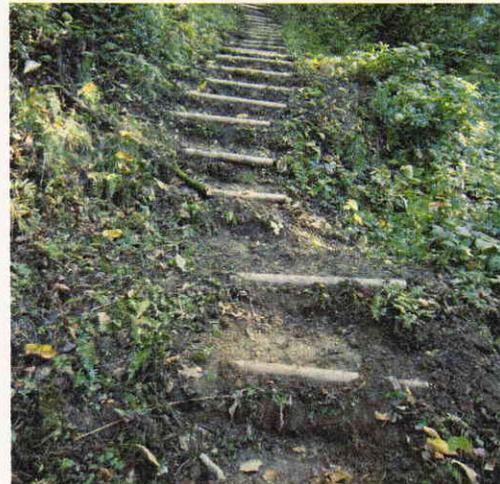


階段の設置 (木沢)

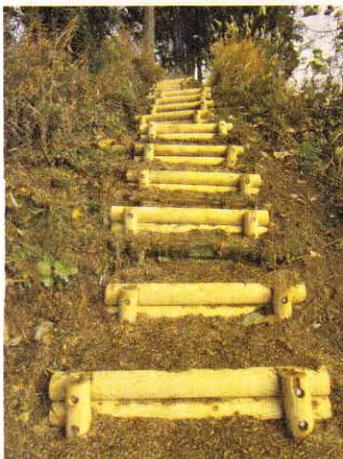
②完成写真



和南津絆の道



東川口遊歩道



木沢遊歩道



手作り村相川

平成 23 年度長岡市ふるさと創生基金事業（案）について

事業案① まちの案内人育成事業

事業計画書

事業名	まちの案内人育成事業						
事業の目的	<p>〔目的〕</p> <p>川口地域にある自然、風景、観光施設、史跡等は、過去に宝物マップを作成し、おおむね拾い出しはされているが、川口地域を訪れた観光客等への紹介や案内は行われていなかった。また中越地震では、多くの住民が被災しているが、その体験を伝承する仕組みができていない。このため、本事業では川口地域の様々な資源や地震体験などを説明・案内する人材を育成する事業を実施する。</p> <p>また、各資源や体験を分かりやすく説明・案内するためのマップを作成する。</p> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内人育成講座の実施 ・案内人バンクの設置 ・マップの作成 						
事業の実施による効果	<p>○案内人を育成することにより、川口地域を歩きながら紹介する体験型観光が可能となり、交流人口の増加が期待できる。</p> <p>○川口地域を案内する人材が増えることにより、地域を知る機会が増え、郷土への愛着心の醸成が期待できる。</p>						
事業実施のスケジュール	<p>【スケジュール】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成 22 年 12 月</td> <td>実行委員会の設置、実施団体の募集</td> </tr> <tr> <td>平成 23 年 1～2 月</td> <td>実施内容の決定</td> </tr> <tr> <td>4～12 月</td> <td>事業実施</td> </tr> </table>	平成 22 年 12 月	実行委員会の設置、実施団体の募集	平成 23 年 1～2 月	実施内容の決定	4～12 月	事業実施
平成 22 年 12 月	実行委員会の設置、実施団体の募集						
平成 23 年 1～2 月	実施内容の決定						
4～12 月	事業実施						
備考							

事業案② 魚野川親水活動促進事業

事業計画書

事業名	魚野川親水活動促進事業						
事業の目的	<p>〔目的〕 川はかつて「あぶない所」というイメージが定着し、川口地域の住民もあまり近づかない存在だった。しかし、近年川をもっと身近に感じられるものにしようと、河川公園の整備や、川を使ったイベント等が行われるようになった。今後さらに川を身近に感じることができるよう、河川公園の整備やイベントの実施など住民主体の活動を行う。</p> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の河川公園の整備 河川公園の草刈・清掃 ふな・鯉などの在来種の放流 ・川で行うイベント（リバーフェスの実施） 						
事業の実施による効果	<p>○川のまち「かわぐち」を広くPRできる。</p> <p>○川口地域の住民の川への愛着心の醸成、河川環境保護への理解。</p>						
事業実施のスケジュール	<p>【スケジュール】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成22年12月</td> <td>実行委員会の設置、実施団体の募集</td> </tr> <tr> <td>平成23年 1～2月</td> <td>実施内容の決定</td> </tr> <tr> <td>6～10月</td> <td>事業実施</td> </tr> </table>	平成22年12月	実行委員会の設置、実施団体の募集	平成23年 1～2月	実施内容の決定	6～10月	事業実施
平成22年12月	実行委員会の設置、実施団体の募集						
平成23年 1～2月	実施内容の決定						
6～10月	事業実施						
備考							

事業案③ 集落看板設置事業

事業計画書

事業名	集落看板設置事業						
事業の目的	<p>〔目的〕</p> <p>川口地域は信濃川や魚野川沿いの平野部と木沢や田麦山などの山間部に分かれており、そこに点在する地区は、独自の風土・風習の中で生活している。このため、地区住民はもちろん、来訪者が一目でわかる地区の特徴と集落名を記載した案内看板を整備し、川口地域の各地区の魅力を発信する。</p> <p>〔内容〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区入口への案内看板の設置 						
事業の実施による効果	<ul style="list-style-type: none"> ○川口地域の各地区を広くPRできる。 ○川口地域の住民の郷土への愛着心の醸成。 						
事業実施のスケジュール	<p>【スケジュール】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成22年12月</td> <td>実行委員会の設置、実施団体の募集</td> </tr> <tr> <td>平成23年 1～2月</td> <td>実施内容の決定</td> </tr> <tr> <td>6～10月</td> <td>事業実施</td> </tr> </table>	平成22年12月	実行委員会の設置、実施団体の募集	平成23年 1～2月	実施内容の決定	6～10月	事業実施
平成22年12月	実行委員会の設置、実施団体の募集						
平成23年 1～2月	実施内容の決定						
6～10月	事業実施						
備考							

23年度ふるさと創生基金事業の決定内容

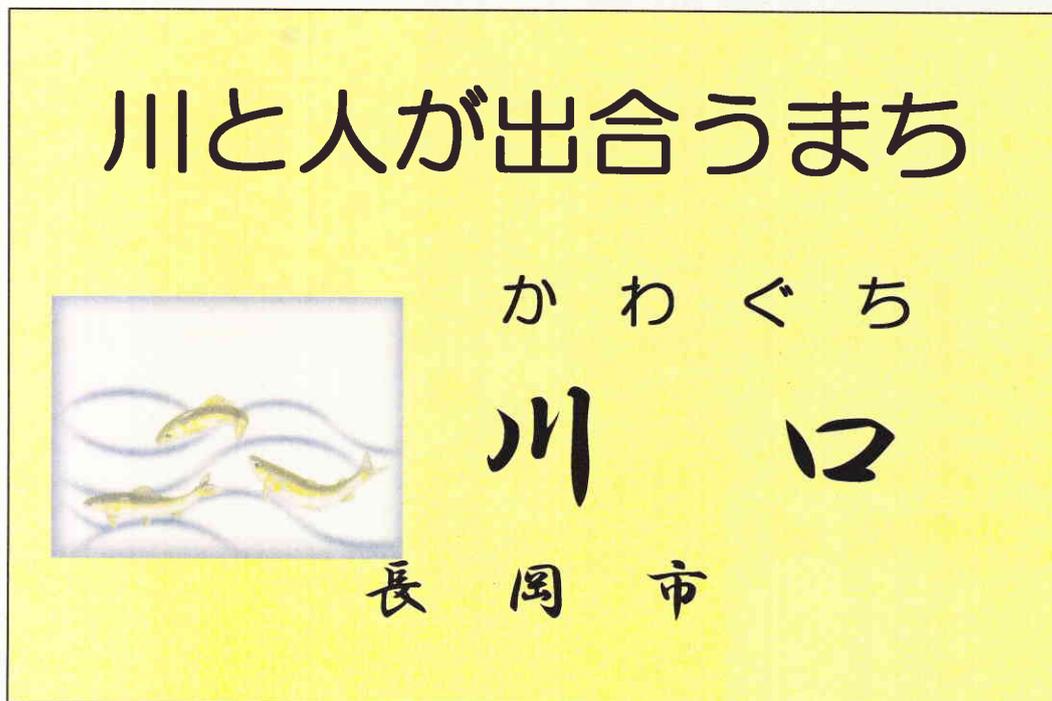
前記3案を地域委員会に提示したが、意見が拮抗

話し合いの結果事業案③の集落看板設置事業が採択された。

現在、集落看板設置事業は実行委員会で進められており、看板の作成、設置場所の選定が行われています。

集落案内看板案

※川口地域を地区に見立てて作成



案の概要

形状：長方形

色：黄色

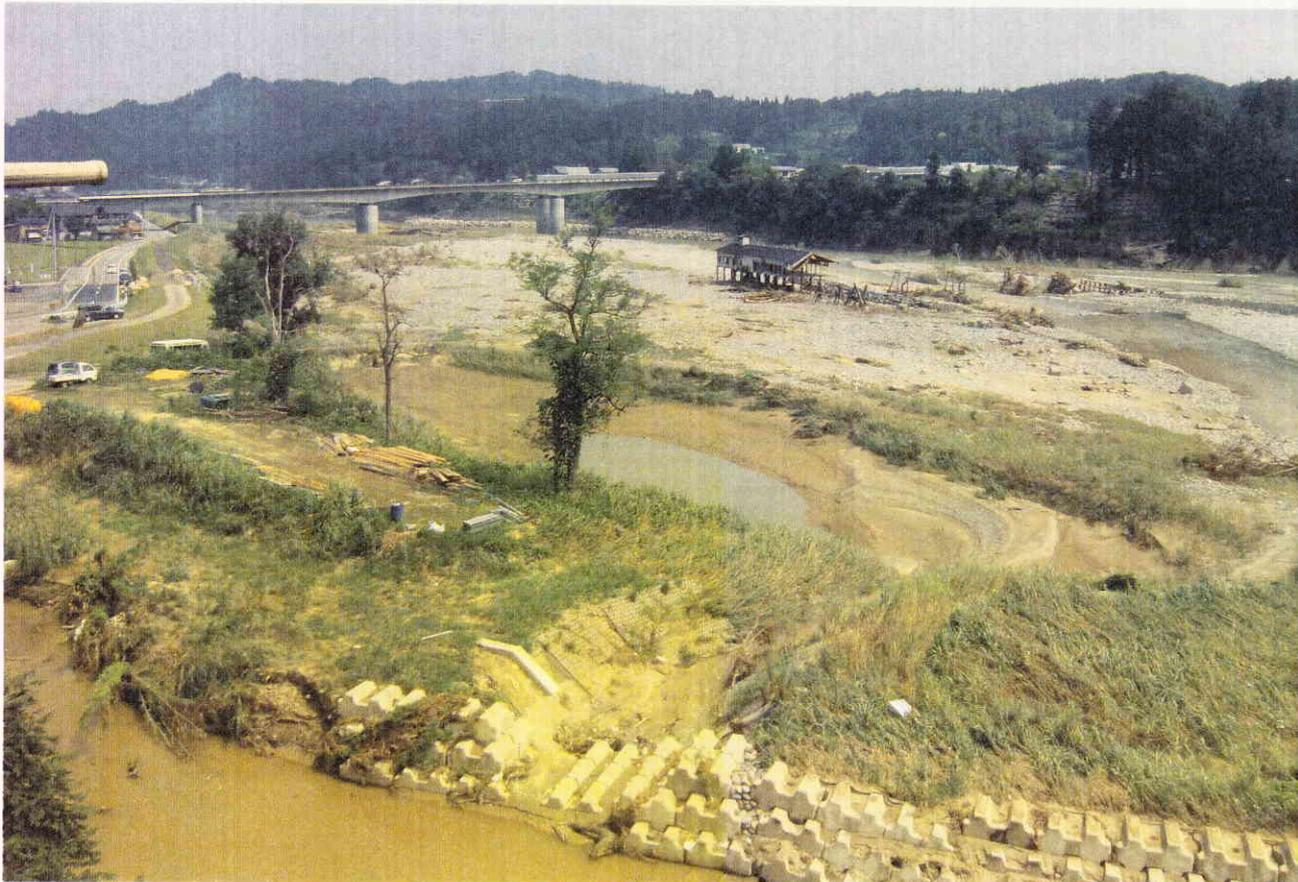
キャッチフレーズ：各地区で決定

イラスト：各地区で決定

水辺プラザ（やな場周辺）全景写真



平成 15 年度 竣工時写真



平成 23 年 7 月新潟・福島豪雨災害後撮影写真